

土砂災害を知ろう

平成26年8月豪雨 広島市

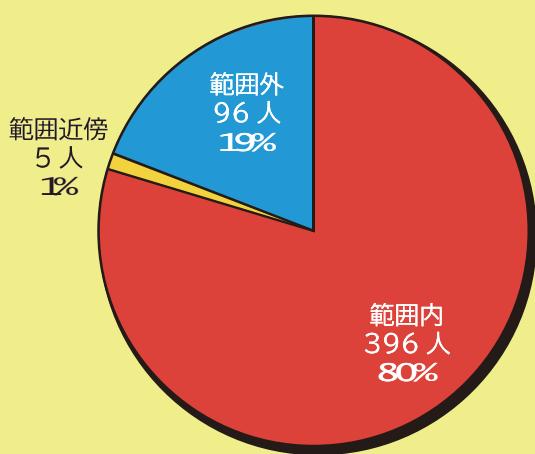


土砂災害の特徴



- 土砂災害は一瞬で発生する
破壊力が高く、巻き込まれると
助かりにくい
- 土砂災害は
人命や財産が
脅かされる
- 災害発生前に
前兆現象が現
れやすい

土砂災害警戒区域と犠牲者発生位置



出典：静岡大学防災総合センター 牛山素行 教授



土砂災害の種類と発生までの流れ

がけ地



土砂災害警戒区域の指定基準

- ①傾斜度が30度以上で高さが5m以上の区域
- ②急傾斜地の上端から水平距離が10m以内の区域
- ③急傾斜地の下端から急傾斜地の高さの2倍(50mを超える場合は50m)以内の区域

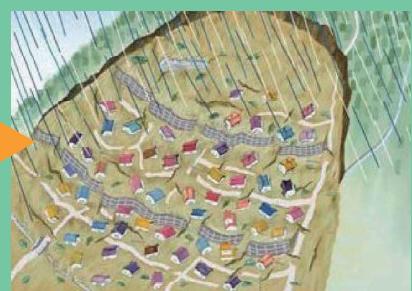
土石流



土砂災害警戒区域の指定基準

- ①土石流の発生の恐れがある渓流において、扇頂部から下流の勾配が2度以上の区域

地すべり



土砂災害警戒区域の指定基準

- ①地滑りしている、又は地滑りするおそれのある区域
- ②地滑り区域下端から、地滑り地塊の長さに相当する距離(250mを超える場合は250m)の範囲内の区域



普段から心がけておきたいこと

- ①自分たちの住んでいる地域の土地をよく知っておこう
- ②町内会等で定期的にがけ地の状況を点検しよう
- ③前兆現象が現れる場所の普段の様子を知っておこう
- ④安全な避難ルートを確認しておこう



札幌市 HP

「がけ地防災とは」

<https://www.city.sapporo.jp/toshi/takuchi/takubou/gake.htm>



札幌市 HP

「土砂災害避難地図(ハザードマップ)」

https://www.city.sapporo.jp/kikanri/higoro/fusu/dosha_kekai.htm



国土交通省

土砂災害警戒避難に関する前兆現象

https://www.mlit.go.jp/mlitokudo/sabo/dosya_zencho.htm



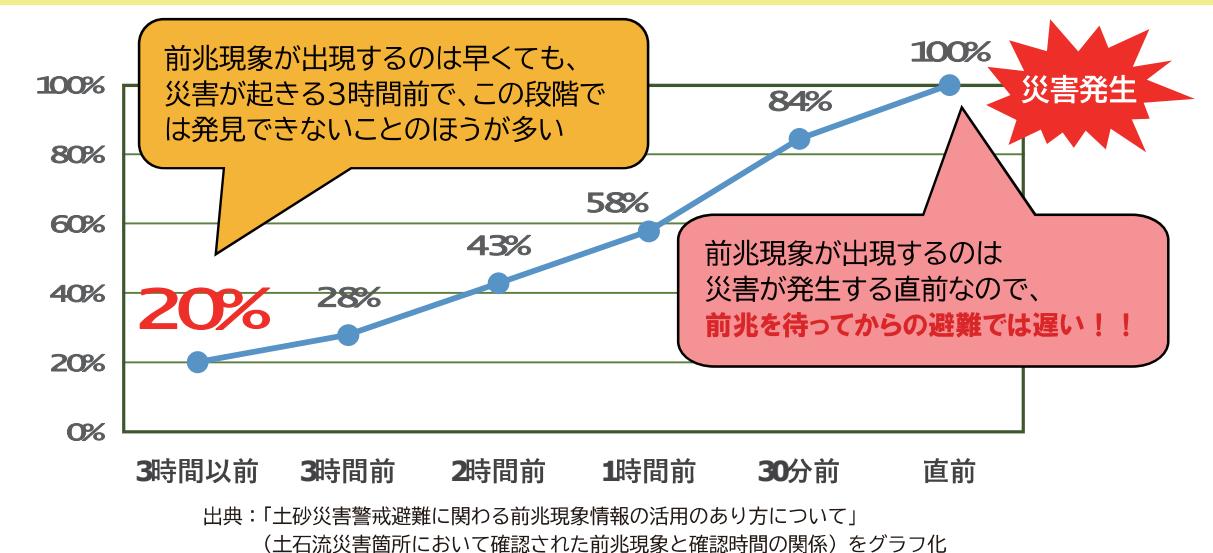
気象庁

土砂災害に関する防災気象情報の活用

https://www.jma.go.jp/jma/kishou/know/am_e_chuuip8-1.htm

！前兆現象の出現は早くても3時間前

土砂災害発生の前には、前兆現象が現れることがあります、現れたときには災害が起きる寸前！



！大雨もしくは大雨の予報が出た場合

- ①気象庁などから発表される今後の情報を確認
- ②ハザードマップ等で避難場所や避難ルートを再確認
- ③いつでも避難できるように準備（異変や不安を感じた場合はすぐに避難）
- ④前兆現象が出現していないか安全な場所から確認
(前兆現象のチェックリストで確認！ただし、危険を感じたら直ちに避難！)

QRコード 北海道

北海道士砂災害警戒情報システム

<https://www.njwa.jp/hokkaido-sabou/>

QRコード 気象庁

気象警報・注意報

<https://www.jma.go.jp/jp/warn/>

！前兆現象が無くても早めに避難！



大雨時は気象庁の
情報などをよく確認



いつでも避難できるよ
うに準備



早めに避難開始！



前兆現象に気づくためには

- 土砂災害が発生する直前は、何らかの異状（前兆現象）が出現することがあります。
- 前兆現象は、地形や地盤、植生により異なるため、どのような現象が現れるかを知ることは重要です。
- 前兆現象が出現しやすい場所が警戒区域内にある場合は、普段の様子を知っておくことで、前兆現象の出現に気づきやすくなります。



土砂災害で出現する前兆現象

場 所	前兆現象	✓
斜面全体	流れる水が多くないか、水が噴き出しているか	<input type="checkbox"/>
	石が転がったり崩れたりしあげてないか	<input type="checkbox"/>
	斜面が膨らみだしていないか	<input type="checkbox"/>
	地面が揺れたりがけ地から低い音が聞こえないか	<input type="checkbox"/>
	土がかき混ぜられたような変なにおいがしないか	<input type="checkbox"/>
普段から湧き水が出ている場所	増えていないか	<input type="checkbox"/>
	濁っていないか	<input type="checkbox"/>
	減っていないか	<input type="checkbox"/>
近くの川の状態	木が流れてきてないか	<input type="checkbox"/>
	普段の大雨よりもすごく濁っていないか	<input type="checkbox"/>
	川の水が無くなっていないか	<input type="checkbox"/>
斜面に立っている木	木の根が切れる音がしないか	<input type="checkbox"/>
	木が徐々に傾きだしていないか	<input type="checkbox"/>
崖上の張り出し部分	小石がぼろぼろ落ちてきてないか	<input type="checkbox"/>
コンクリートの屏	膨らんだりヒビが増えていないか	<input type="checkbox"/>

※前兆現象を確認する際は、安全な場所から確認してください

※少しでも危険と感じたらすぐに避難しましょう



前兆現象に気づいたら連絡を！

- 前兆現象は土砂災害発生直前の赤信号。
- 気づいたら、緊急連絡先にお知らせするとともにすぐに避難してください。
- あなたの一報が地域の皆さん命を守ります！！

■前兆現象、避難に関することは、
(避難場所の確認など)

札幌市厚別区役所 : 011-895-2400

■災害に関すること(救急・救助など)は、
119番

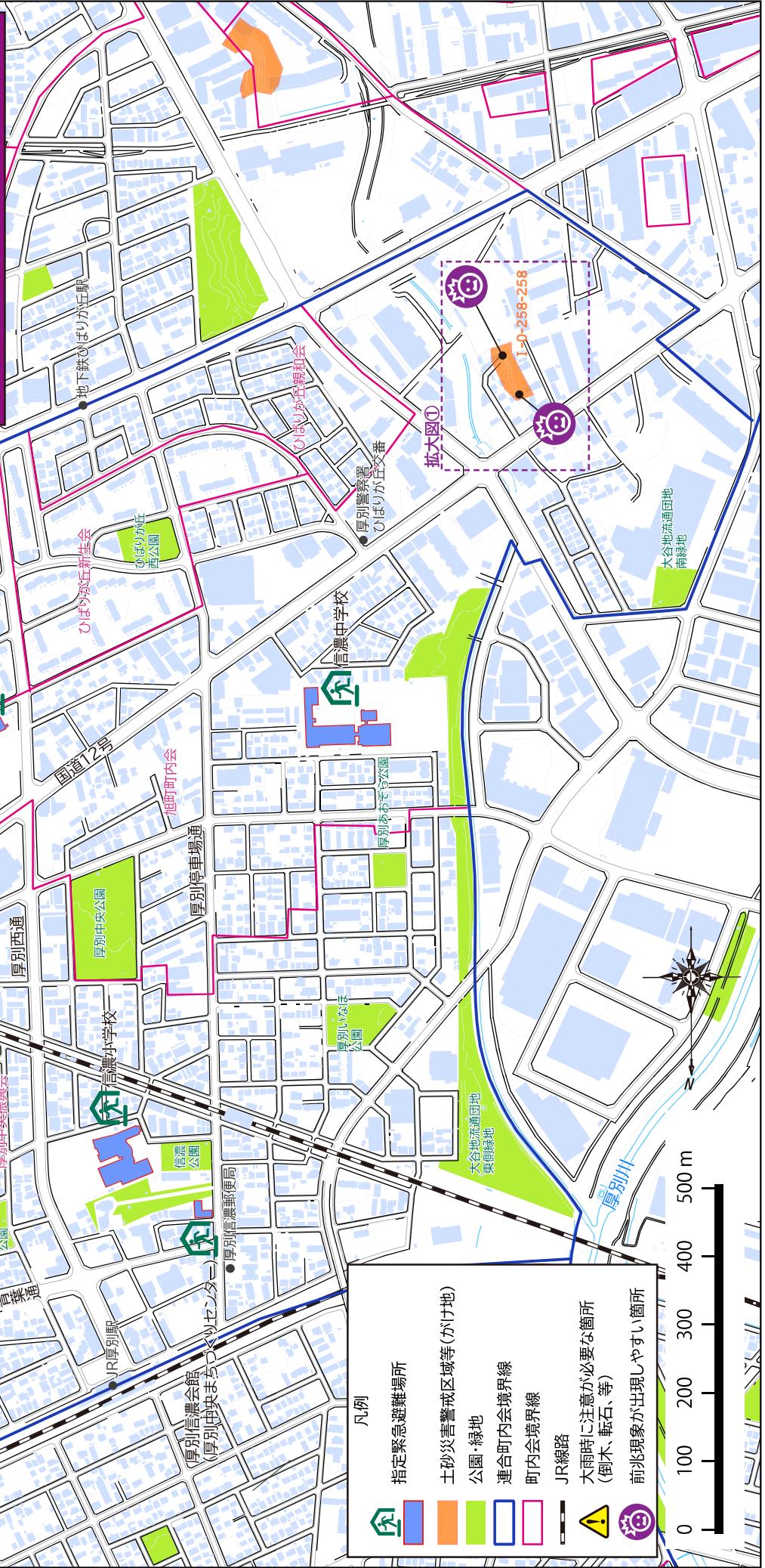
■この資料に関することは、

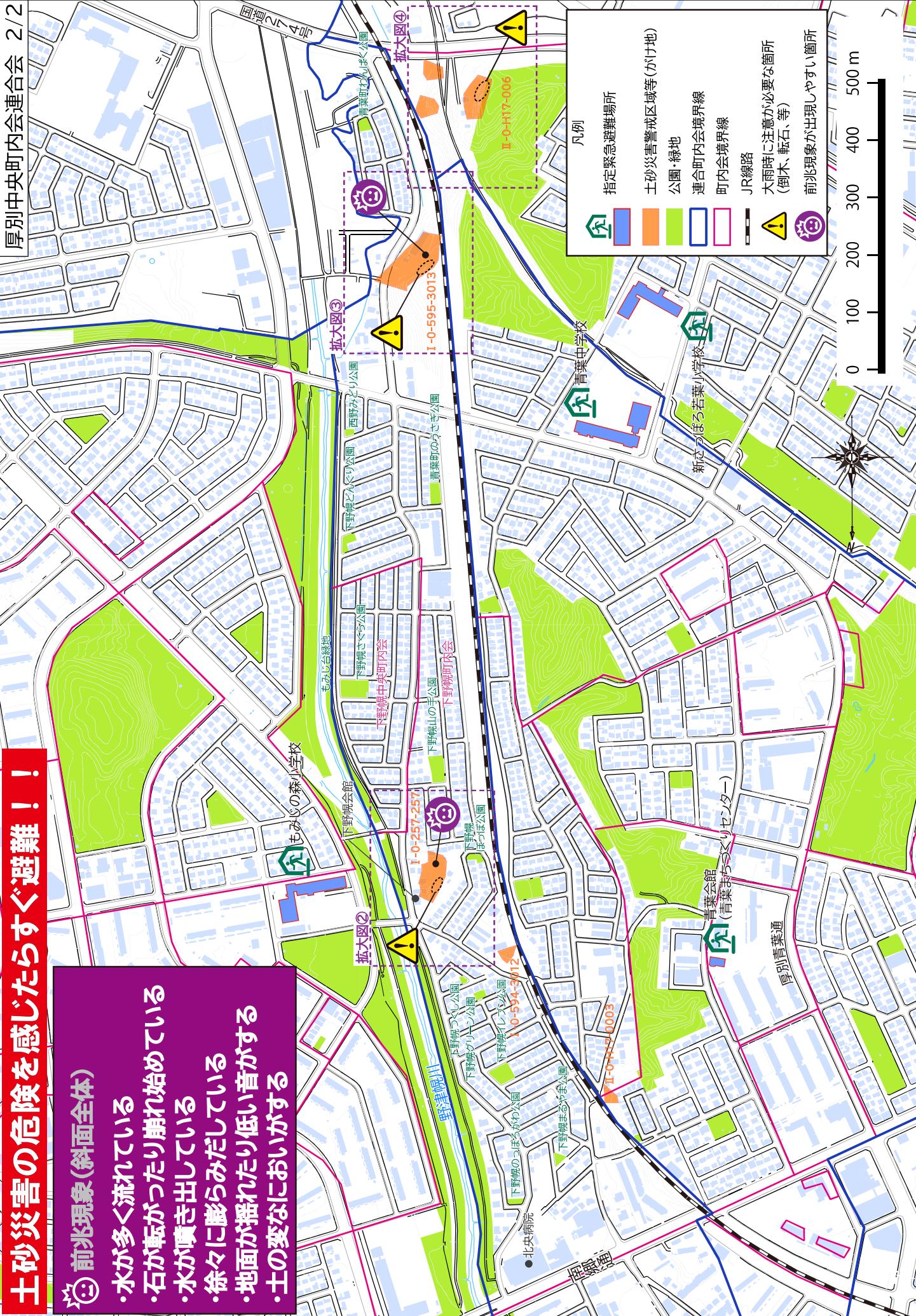
札幌市開発指導課 : 011-211-2512

土砂災害の危険を感じたらすぐ避難！！

○前兆現象(斜面全体)

- ・水が多く流れている
- ・石が転がったり崩れ始めている
- ・水が噴き出している
- ・徐々に膨らみだしている
- ・地面が揺れたり低い音がする
- ・土の変なにおいがある







変化に注意

場所:斜面の下



H29.11.8撮影

普段:斜面が崩れた跡がある。
変化後:斜面から**小石や土がぽろぽろと落ちる**といった変化に気づいたらすぐに避難すること。

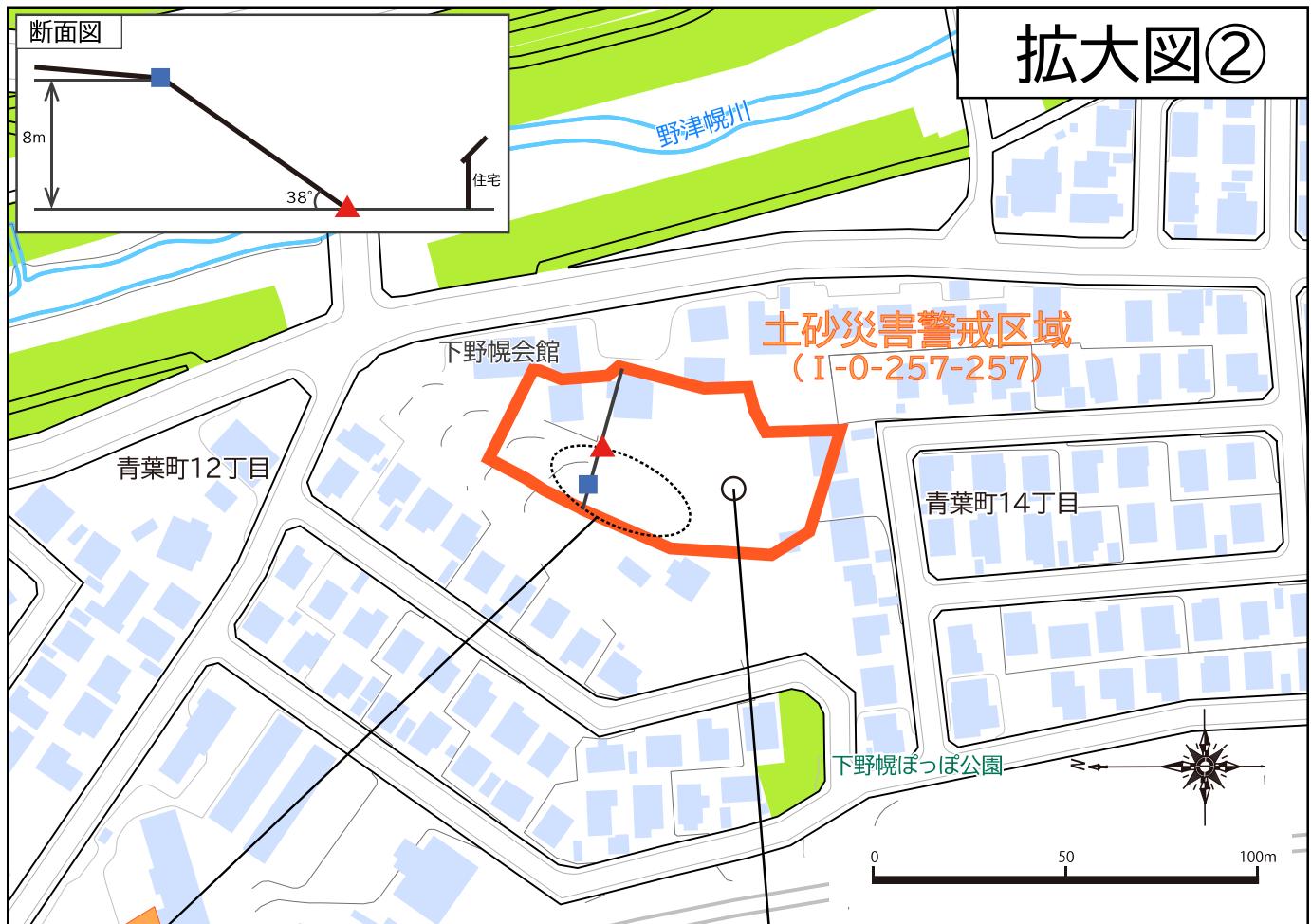
変化に注意

場所:斜面の上



H29.11.8撮影

普段:斜面が崩れた跡があり、火山灰がむき出している。
変化後:斜面から**小石や土がぽろぽろと落ちる**といった変化に気づいたらすぐに避難すること。



※土砂災害警戒区域の下の番号は区域番号を示す

⚠ 变化に注意

場所: 斜面の中腹



H29.11.14撮影

普段:木が傾いて生えていたり、木の根が見えている所がある。

変化後:木の傾き・折れといった変化に気づいたらその場所には近づかないこと。

⚠ 变化に注意

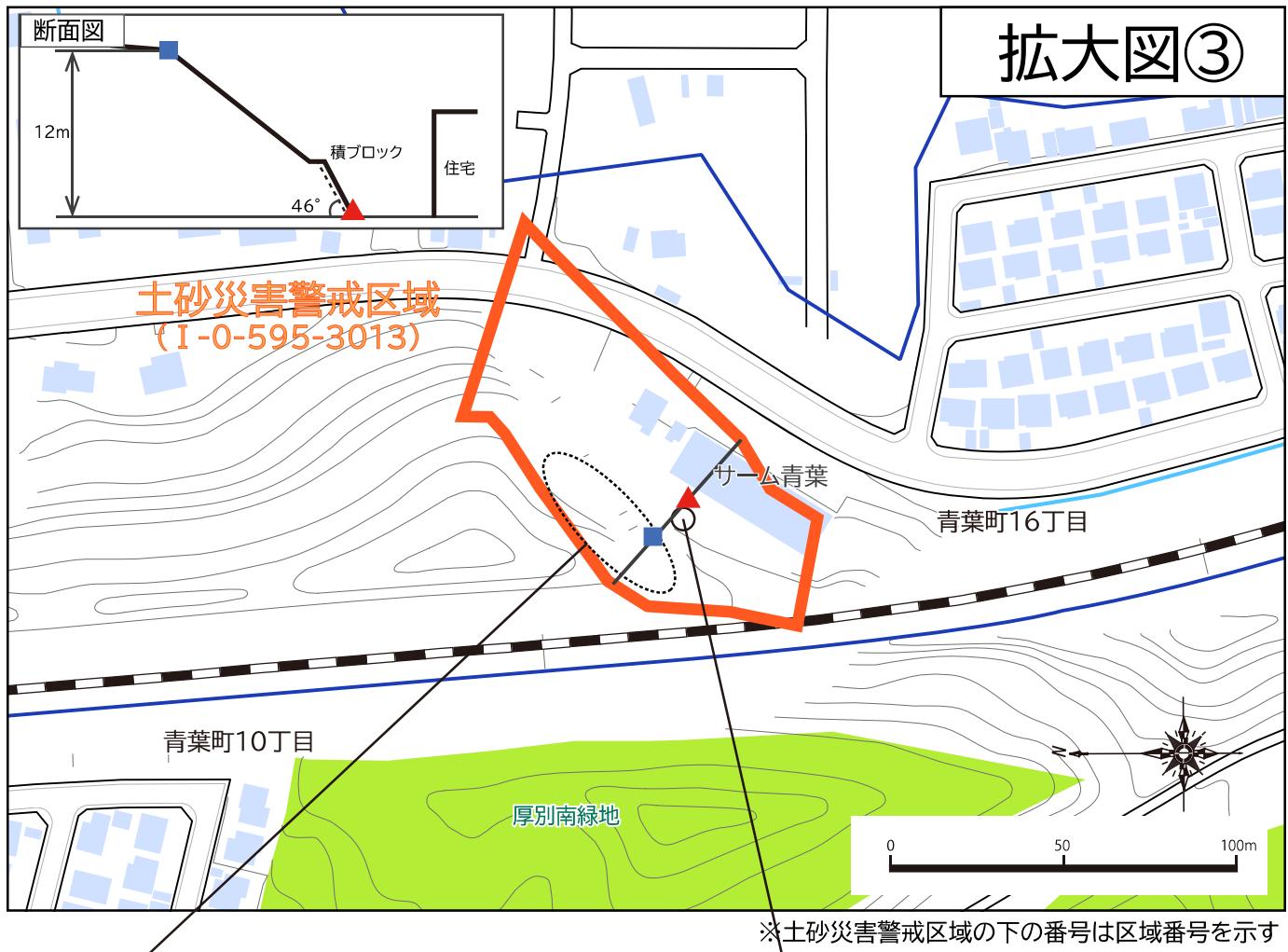
場所: 斜面の下の水たまり



H29.11.14撮影

普段:斜面から出た湧き水で湿っている事が多い。

変化後:湧き水が増える・濁る・とまるといった変化に気づいたらすぐに避難すること。



*土砂災害警戒区域の下の番号は区域番号を示す



普段:地面に草が生えておらず、木の根が見えている所がある。

変化後:木の傾き・折れといった変化に気づいたらその場所に近づかないこと。



普段:ブロックのすきまから、水が流れ出た跡がある。

変化後:斜面から出た水が増える・濁る・とまるといった変化に気づいたらすぐに避難すること。



※土砂災害警戒区域の下の番号は区域番号を示す



普段:木の根が見えていて、段差になっているところがある。
変化後:木の傾き・折れといった変化に気づいたらその場所に近づかないこと。



普段:木が傾いて生えていたり、木の根が曲がっている所がある。
変化後:木の傾き・折れといった変化に気づいたらその場所に近づかないこと。